

科目名	栄養情報			学年	
サブタイトル	栄養情報に関する媒体資料の作成と分析、ブログによる栄養情報の発信			単位	2
教員名	太田 信宏	研究室	1314		
連絡方法	ohtan@bunkyo.ac.jp				
授業概要	栄養士の専門業務は健康増進のための栄養指導を行うことであり、栄養指導対象者が持っている情報を正確に把握する必要がある。この授業の目的は、栄養指導対象者の情報を正確かつ迅速に整理・統計化し、正しく活用・分析・発信するための知識を習得することである。授業の内容は、栄養指導媒体の作成、対象者の情報収集と統計分析、栄養計算ソフトによるデータ処理、Webを利用した栄養情報の発信である。授業はPCによる演習形式で行う。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養指導媒体、栄養調査アンケートの作成と分析ができる</li> <li>・栄養摂取データについての統計処理ができる</li> <li>・栄養計算ソフトの機能を理解して活用ができる</li> <li>・献立情報をブログで発信できる</li> </ul>				
授業計画（1回）	1.授業ガイダンス、栄養情報カリキュラムの説明				
授業計画（2回）	2.給食だよりの作成				
授業計画（3回）	3.栄養摂取状況表の作成と評価				
授業計画（4回）	4.食事／生活習慣アンケートの作成				
授業計画（5回）	5.残食調査アンケートの検討・作成				
授業計画（6回）	6.残食調査アンケートの記入・集計・評価				
授業計画（7回）	7.統計処理（1）（栄養摂取量の分析-平均・最大・最小・度数分布）				
授業計画（8回）	8.統計処理（2）（身体測定値の分析-標準偏差・散布図・相関係数）				
授業計画（9回）	9.栄養計算ソフトBNSを利用した食品群別荷重平均成分表の作成				
授業計画（10回）	10.食品構成表の作成				
授業計画（11回）	11.栄養支援システムの活用（1）（栄養支援システムの基本操作習得）				
授業計画（12回）	12.栄養支援システムの活用（2）（管理栄養士／栄養指導対象者のロールプレイ）				
授業計画（13回）	13.食事写真の加工とブログの登録				
授業計画（14回）	14.献立レシピの発信（Webページ作成）				
授業計画（15回）	15.作品発表・授業のまとめ・授業アンケート				
授業外での学修（予習・復習）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養指導媒体の役割や活用法を事前に調べておくこと</li> <li>・食品群の分類の仕方と食品成分表の見方を理解しておくこと</li> <li>・ブログ発信用に自分で調理した一日3食分の食事写真を用意すること</li> <li>・課題の作成後に、他学生の作品を鑑賞して比較・検証すること</li> </ul>				
授業外学修時間	各授業回の事前事後で4時間以上の授業外学修を目安とする。				
評価方法	授業の活動内容および提出課題を総合的に評価する。				
評価基準	授業の活動内容は毎回の出席を基本として、授業への参加態度・意欲・取り組み方を総合的に評価する。提出する課題および作成するWebコンテンツについては、課題の完成度、内容、分量、見栄え、提出点をそれぞれ点数化する。すべての合計点を100点換算し、90点以上をAA、80点以上をA、70点以上をB、60点以上をC、59点以下をDとする。				
フィードバック	原則として毎週、課題の提出がある。翌週の授業で解説を行い、補足説明をmanabaまたは授業ウェブページに掲載する。				
授業で使用するテキスト	資料を配付する。				
参考書	使用しない。				
受講生へのメッセージ	栄養士に必要とされる実践的な実習を多く取り入れて行います。この授業を通じてコンピュータを活用した栄養業務について理解を深めてください。また遅刻・欠席をしないよう注意して下さい。授業に対する姿勢・態度も評価のポイントになります。遅刻／早退3回で欠席1回分とみなします。				
実務経験のある教員に関する情報					